

設計担当



(株)久慈設計  
企画設計部 次長  
一級建築士 **榎智也**

構造設計担当



(株)久慈設計  
構造設計部 担当部長  
構造設計  
一級建築士 **菅原 昭一**

**榎**： 深浦町は、青く美しい日本海を望む青森県最西端の町です。海岸沿いを走る国道101号沿いにあり、日本海に沈むきれいな夕陽を見下ろせるこの絶好のロケーションに、町民の皆さんも待ち望んだ新診療所が誕生いたしました。

南北に長い深浦町は、従来の診療所では立地条件に課題があり住民が不安を抱えている現状がありました。その課題に応えるべく町中心部付近であるこの敷地に新施設が整備されることとなりました。

敷地については、海風が強いので強風対策・塩害対策や多雪地域であるため雪対策など、様々な自然条件に配慮する必要がありました。本施設がこれからの深浦町の地域医療を支え、町民の健康と安心を守る施設として活躍し続けることを願っております。

**菅原**： 施設は木造軸組構法の診療所と保健センター、それを繋ぐ鉄骨樹状トラスによる歩廊、鉄筋コンクリート壁構造の渡り廊下で構成されています。構造的には波や風をイメージした診療所の曲面屋根を如何にして設計するかが最大の課題でした。そり上がった屋根の一番高い部分はスパン8.55mの待合ホールで、曲率が異なる二つの曲線上を直線の梁を900ピッチですらしながら架け渡し、先端は壁を設けずに柱だけで支持することで、空に舞い上がる様な躍動感のある曲面屋根を実現しました。

深浦町の皆様の健康を守る新しい医療のシンボルとして、本施設が愛されていくことを願っております。

株式会社 久慈設計 お客様案内窓口 TEL.019-624-0240

- 本店 岩手県盛岡市紺屋町3-11  
TEL.019-624-2020 / FAX.019-622-7720  
[岩手県知事登録第1(2207)5号]
- 東京本社 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階
- 東京支社 TEL.03-6682-4111 / FAX.03-6682-4070  
[東京都知事登録第54196号]
- 仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11  
久慈設計仙台ビル  
TEL.022-727-8780 / FAX.022-718-1388  
[宮城県知事登録第17510025号]
- 大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1  
エクセレント ファム102号  
TEL.0229-24-5020 / FAX.0229-24-5029
- 登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号  
TEL.0220-21-5633 / FAX.0220-21-5644
- ベトナム子会社  
140 Cong Hoa Street, 4 Ward, Tan Binh  
連絡事務所 District, Ho Chi Minh City, Vietnam

株式会社 久慈設計管財

- 本店 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階

- (一社)公共建築協会会員 (公社)日本建築家協会会員 (一社)文教施設協会専門会員 (公社)日本建築士会連合会会員
- (一社)日本建築士事務所協会会員 (一社)日本医療福祉建築協会会員 (公社)日本建築積算協会会員 (一社)日本コンストラクション・マネジメント協会会員



久慈設計 公式HP  
トップページ

Always  
with a SMILE!

発行責任者：株式会社 久慈設計

住所：岩手県盛岡市紺屋町3-11 TEL：019-624-2020



久慈設計 公式HP  
リクルートページ

Always  
with a SMILE!®

— 海に見える診療所 —

特集 深浦町国民健康保険 深浦診療所  
深浦町保健センター



「福島の再生なくして日本の再生なし」

久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて福島の魅力を発信していきます。



写真左：深浦町保健センター 写真右：深浦診療所



深浦診療所：受付と待合ホール



深浦診療所：検査室

## 深浦町国民健康保険 深浦診療所 深浦町保健センター

施工地／青森県西津軽郡深浦町大字広戸字家野上  
竣工年月／2018年12月 敷地面積／17,128.75㎡  
延床面積／診療所：713.07㎡、保健センター：669.87㎡  
渡り廊下：24.90㎡  
診療所車庫：115.92㎡、保健センター車庫：115.92㎡  
医師住宅A：174.72㎡、医師住宅B：182.90㎡  
構造／診療所、保健センター、車庫：木造平屋  
渡り廊下：鉄筋コンクリート造平屋  
歩廊：鉄骨造、医師住宅：木造2階  
駐車場数／73台



深浦町保健センター／深浦診療所：歩廊

## 人と人を繋ぐ診療所

青森県深浦町は、日本海が目の前に広がる海岸と一体化した絶景が望める秘湯「不老ふ死温泉」や「日本の夕陽百選」に認定されている岩棚が続く千畳敷など、青く美しい日本海に望む青森県最西端の町です。南北64キロメートルに広がる大きな町の北部と南部の両端に地元医療を支えてきた旧診療所が位置していた為、立地条件の課題から不安を抱える町医療の現状が続いておりました。

この度、住民の方々への安心した医療環境の実現の為、深浦町診療所整備基本プランが策定され、従来の外科内科に加え小児科、皮膚科の診療にも対応した町中心部に日本海に沈む美しい夕陽を見下ろせる絶好のロケーションを背景とした新診療所が誕生いたしました。

## 波や風を設計

施設は敷地入口から、施設全体が視認しやすい配置計画とし町民を迎え入れる診療所と保健センターの間には歩廊を設け施設が繋がる一体感をコンセプトとして設計いたしました。正面のイメージを特徴的にするため屋根の一部をそり上げて、日本海の波や風を思わせるなだらかな曲面を表現したデザインといたしました。

沿岸地域であるため潮風に強い施設として、設備機器は耐塩仕様とし、屋根材は錆に強いアルミ製を採用いたしました。

待合廊下を中心とした分かりやすい動線としながらも医療動線を別に確保する計画としております。感染患者用出入口は感染拡大を防止する為、待合室、診察室利用の一般患者とは完全に別とし感染拡大防止の実現と施設医療効率向上を目指した設計といたしました。

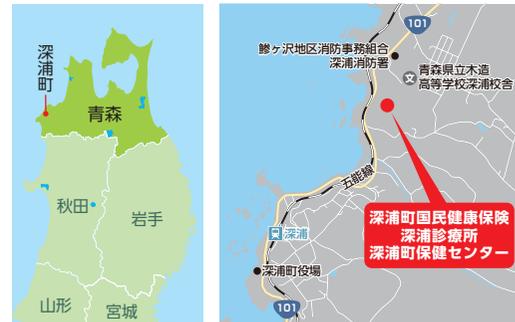


深浦診療所：点滴室

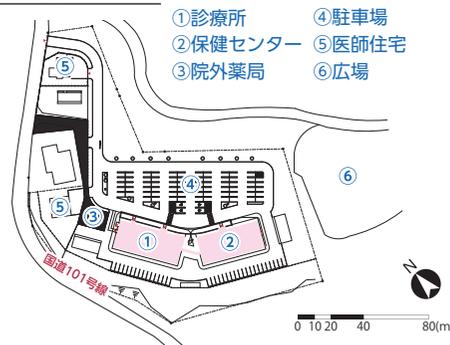


深浦町保健センター：地域包括支援センター

### 地図



### 配置図



### 平面図：深浦診療所



### 平面図：深浦町保健センター

